

---


第 21 期（2012 年度）SC 経営士一次試験問題

# 商業一般に関する常識問題

時間 45 分 点数配分 75 点


---

## 注意事項

1. はじめに、氏名・ふりがな・受験番号（4 桁）を記入し、受験番号に該当する番号をマークしてください。
2. 解答はすべて、解答用紙に記入してください。
3. 各問題とも解答の中から最も適切な番号を選び、解答用紙の解答欄にその番号をマークしてください。
4. 記入は必ずHBもしくはBの黒鉛筆またはシャープペンシルで、 の中を正確にぬりつぶしてください。（ボールペンは不可）
5. 訂正は、プラスチック製消しゴムで、きれいに消し、消しくずを残さないでください。
6. 所定の記入欄以外には記入しないでください。
7. 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしないでください。

## <記入上の注意>

・マークの仕方

〔良いマーク〕 

〔悪いマーク〕

チェック 斜め 短い 細い ハミ出し うすい 小さい



一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

【第1問】〈配点 20点〉（解答番号は  から  ）

SC白書2012には、わが国のSCの現況が記述されている。次の文章を読み、正しいものには1、誤っているものには2を、解答欄にマークしなさい。

- 2011年のSCの業績は27兆4,398億円、既存SC前年比-1.3%となり、マイナスを継続させた。
- 立地別SC数を見ると、2011年末の3,090SCのうち中心地域が643、周辺地域752、郊外地域1,695となっている。大店法の改正により、中心市街地へのSC開発が増加すると指摘されたにもかかわらず、中心市街地のSC数は伸びていない。
- 2011年にオープンしたSCの、1SC当りの平均店舗面積は19,029㎡である。これは、都市部に大規模SCがオープンしたことも背景の一つであるが、郊外地域にも大規模SCが開発されている。
- 2007年11月の都市計画法改正以降、延床面積10,000㎡超の大規模集客施設は、商業地域、近隣商業地域、準工業地域（3大都市圏以外は不可）の事実上3地域に限定され、郊外地域等への出店は厳しく規制してきた。しかし2011年のオープンSCを見ると、郊外立地や工場跡地の大規模SC化が散見される。
- 2011年に新たにオープンしたSC数は64SCで、店舗面積合計は1,027,577㎡であった。また、1SCあたりの店舗面積は2010年よりも大きくなった。
- 店舗面積が50,000㎡を上回るSCは2010年はゼロであったが、2011年は5SCあった。JR博多シティ、イオンモール伊丹昆陽、あべのキューズタウン、テラスモール湘南、イオンモール大牟田の5SCである。
- 2011年オープンSCのテナント総数は3,710店となり、規模の大きいSCが比較的多かったため、1SCあたりにすると89店となる。
- 2011年オープンSCの業種別テナント数は物販店が2,504店、飲食店が553店、サービス店が595店で、2010年オープンSCと比べると飲食テナントの割合が3.7ポイント高まった。
- （一社）日本ショッピングセンター協会が2011年夏に実施した「SCにおける節電実態アンケート調査」結果を見ると、目標値以上に節電したSCが98%に達している。節電の実施項目としては、照明部分では館内共用通路やバックヤードの照明を間引き対応したSCが最も多かった。
- また、同調査結果によると、電力削減のための新たな投資をしたところが8割を超え、その半数以上が「自家発電を導入した」と回答している。

【第2問】〈配点 20点〉(解答番号は  から )

インターネット販売の動向に関する次の記述を読み、設問に答えなさい。

I. (公社)日本通信販売協会「第4回インターネット通信販売利用実態調査報告書」によれば、インターネット通信販売の利用実態は以下のとおりであった。文中の空欄にもっとも適切な語句を下記の語群から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 1. インターネット通販の利用頻度を経年で比較すると、週1回以上が増加し、月に1回以下の割合が減少しており、全体的に利用頻度が増加した。特に、「週3回以上」利用する割合は、男女とも  で高い。

語群

1	20代	2	30代	3	40代
4	50代	5	60代		

- 1 2. 「本・雑誌・コミック」は引き続きインターネット通販の主役を維持している。ただし、女性では「レディースファッション・靴」  などの購入率が全体に比べて10ポイント以上高い。

語群

1	地方名産品	2	健康食品	3	パソコン周辺機器
4	コスメ・香水	5	スポーツ関連用品		

- 1 3. インターネット通販で購入する商品を知るきっかけとなるものは  が36.9%で最も多い。一方、前年で最も多かったメールマガジンは、  よりも10ポイント低くなった。

語群

1	クチコミサイト	2	実際のお店で見て	3	テレビコマーシャル
4	企業のインターネットサイト	5	フリーペーパー		

- 1 4. 実際の店舗とPCネット通販とのどちらで購入することのほうが多いかと聞いたところ、PCネット通販で購入することの多い品目は、「CD/DVD/ビデオソフト」「チケット」「健康食品」  の4品目である。なかでも、  はPCネット通販で購入する割合が46.3%と非常に高い。

語群

1	本・雑誌・コミック	2	旅行	3	パソコンソフト/ゲームソフト
4	家電・AV機器・カメラ	5	ファッション		

15. インターネット通販の魅力では、約8割の利用者が「」「24時間いつでも購入ができる」を挙げ、約7割が「価格が安い・サービスがある」を挙げている。

語群

1	マイペースで買い物が楽しめる	2	店に売っていない商品が買える	3	商品の種類が豊富
4	商品の比較検討ができる	5	家にいながら買い物ができる		

II. 経済産業省「平成22年度電子商取引に関する市場調査」によれば、B to C - Eコマースの市場動向は以下のとおりであった。次の記述を読み、正しいものには1、誤っているものには2を、解答欄にマークしなさい。

EC事業者に関する2010年の大きなトレンドとして、ネットスーパーの拡大、ソーシャルメディア・コマースの拡大、サービス(クーポン)共同購買の拡大、EC事業者の海外展開があげられる。

B to C - E市場規模の構成比の観点でみると、最も構成比が大きい業種は「情報通信業」であり、ついで「飲食業」となっている。

2010年は、ほとんどの業種で前年に比べて市場規模が増加した。特に、食料品小売と衣類・アクセサリー小売においては、対前年比で約30%以上の伸びを示している。

OLや、高齢者、店舗で買い物をする時間がない共働き世帯等は、日用品をネットで購入する傾向にあり、利用者が急増している。

一般にネットスーパーには、ネットで受注した商品のピッキングや梱包、配送を、店舗で行う「店舗型」と、専用の倉庫で行う「センター型」の2種類がある。日本のネットスーパーはセンター型の展開が多い。

【第3問】〈配点 10点〉（解答番号は  から  ）

流通基本用語に関する次の記述を読み、記述文と最も関連の深い語句を、それぞれの語群から選びその番号をマークしなさい。

覆面調査員が一般客を装って来店し、接客サービスや品揃え、商品の品質、店舗設備などについての実態を調査すること。

語群

1	モニター調査	2	来店客調査
3	商圈調査	4	ミステリーショッパー調査

品質や機能、デザインや価格などの面に関して、事前に情報を収集したり、複数の店舗や類似商品を十分に比較検討したうえで購入する傾向の強い商品。

語群

1	恒常商品	2	最寄品
3	買回り品	4	目玉商品

定められた方法により保存した場合において、腐敗、変敗、その他の品質の劣化に伴い、安全性を欠くこととなる恐れがないと認められる期限を示す年月日。

語群

1	賞味期限	2	消費期限
3	有効期限	4	保存期限

ドラッグストア、薬局・薬店等において、第二類および第三類一般用医薬品を販売する際に必要な資格で、改正薬事法で新設された。

語群

1	販売士	2	薬剤師
3	調剤師	4	登録販売者

集団全体の「士気」を指す。モチベーション的意味と職場満足的意味の両方に使われるが、いずれの場合にも個人の属性ではなく、集団の属性を指す。

語群

1	リスペクト	2	モラル
3	メンタル	4	モラール

- 26 メーカーや卸が自社の扱い商品を販売するため、取引先を繁盛に結びつける提案活動を行うことをさす。

**語群**

1	コンサルティング	2	リベート
3	リテールサポート	4	派遣社員

- 27 市場で競合する製品やサービスの特性が失われて差別化が困難になり、消費者から見て、どの会社の製品やサービスを買っても大差なくなる状況。

**語群**

1	標準化	2	コモディティ化
3	スペシャリティ化	4	チェーン化

- 28 目的買い店のこと。お客が来店する都度、必ず買い物をし、手ぶらで帰ることのない店。

**語群**

1	ディスティネーションストア	2	ディストリビューションセンター
3	オフプライスストア	4	カテゴリーキラー

- 29 商品管理の原則の一つで、先に入荷、陳列、在庫したものから順番に、出荷や販売していくという考え方とやり方。

**語群**

1	先入れ後出し	2	後入れ後出し
3	先入れ先出し	4	後入れ先出し

- 30 通信、デジタル、平面ディスプレイなどの技術を駆使した、画像の看板。広告としてはもちろん、各種情報や交通案内なども表示する端末。通信による、リアルタイム性が利点である。

**語群**

1	W i F i	2	電飾看板
3	地上波デジタル	4	デジタルサイネージ

【第4問】〈配点 20点〉（解答番号は  から  ）

小売の計数管理に関する次の記述を読み、下記のそれぞれの語群から正解を選び、その番号をマークしなさい。

次の与件に基づき、粗利益率を算出しなさい。

売上高1,500,000千円、売上原価1,050,000千円、  
販売費及び一般管理費390,000千円

語群

1	30%	2	26%
3	4%		

次の与件に基づき、流動比率を算出しなさい。（四捨五入して小数点以下1位まで算出のこと）。

流動資産268,500百万円、固定資産763,500百万円、  
流動負債125,000百万円、固定負債291,000百万円

語群

1	262.3%	2	46.6%
3	214.8%		

次の与件に基づき、自己資本比率を算出しなさい。（四捨五入して小数点以下1位まで算出のこと）

固定負債166,000百万円、純資産741,000百万円、  
総資本1,032,000百万円

語群

1	16.1%	2	71.8%
3	87.9%		

次の与件に基づき、損益分岐点比率を算出しなさい。

売上高100,000千円、変動費70,000千円、固定費27,000千円

語群

1	80%	2	90%
3	95%		

35 次の与件に基づき、売価を算出なさい。

仕入原価600円、売価値入率40%

語群

1	1,000円	2	1,200円
3	1,500円		

36 次の与件に基づき、累積値入率を算出なさい。

月初在庫（原価で460,000円、売価で700,000円）、

仕入高（原価で540,000円、売価で900,000円）

語群

1	38%	2	37.5%
3	36.2%		

37 次の与件に基づき、商品回転率を算出なさい。

純売上高100,000千円、売価値入率40%、期首在庫高（原価）13,000千円、

期末在庫高（原価）11,000千円

語群

1	5回転	2	8回転
3	6回転		

38 次の与件に基づき、仕入高を算出なさい。

売上原価69,360千円、期末在庫高12,000千円、期首在庫高14,000千円、

減耗高100千円

語群

1	76,260千円	2	95,460千円
3	67,460千円		

39 次の与件に基づき、労働分配率を算出なさい。

人件費180,000千円、売上高1,500,000千円、粗利益450,000千円

語群

1	30%	2	12%
3	40%		



40 次の与件に基づき、交叉比率を算出なさい。

売上高4,640千円、売上構成比34.4%、粗利益率22.8%、商品回転率7回

**語群**

1	159.6%	2	240.8%
3	784.3%		

【第5問】〈配点 5点〉(解答番号は  から  )

昨今の消費者行動やマーケティングに関する次の記述を読み、正しいものには1、誤っているものには2を、解答欄にマークしなさい。

震災後、シェア型消費は若い世代に関心が高く、広がりを見せている。「消費」を切り離し「利用」だけを享受する、「持たざる消費」がシェアである。

(一財) 経済広報センターの「第15回生活者の企業観に関する調査報告書(2012年3月)」によれば、「社会的責任を果たしている企業の商品・サービスを優先して購入を決める」と回答している生活者は、前回調査より3ポイント増加し、20%を占めている。

内閣府の「社会意識に関する世論調査(2012年1月)」によれば、東日本大震災後、強く意識するようになったこととして「地域でのつながりを大切に思う」を挙げた人の割合が、関西で高くなっている。

近年日本でも、途上国の製品を適正価格で買うというフェアトレードは、経済的支援に加えて環境保全の立場からも注目されている。

アパレルメーカー「マザーグース」は、山口社長がバングラデシュに行って支援の行き届かない状況を目の当たりにし、「ビジネスでこの国を何とかできないか」と思い立ったことが発端となって、2006年に起業された。